



おさき



東京パラリンピックが教えてくれたこと

校長 小山 俊明



42日間の夏休みが終わって2学期が始まりました。2学期の尾崎小学校は児童数6名でのスタートです。始業式では、3年生の尾崎琉唯斗くんが児童を代表して、「夏休みの思い出と2学期に頑張りたいこと」(内容は裏面参照)を発表しました。発表を聴いていた他の5人の子供たちもそれぞれに2学期の目標を心に決めていることと思います。目標に向けて頑張る子供たちを職員全員で応援していこうと思います。

さて、今年の夏は東京オリンピックとパラリンピックが開催され、連日各国のアスリートの方々が一生懸命競技に取り組む姿が報道されました。自国開催ということで放送時間帯がよかったことや、コロナ禍で外出を自粛していたこともあって、テレビ中継を観る機会は、これまでのオリンピックやパラリンピックに比べても多かったような気がします。自分は、オリンピックからもたくさんの感動を得ることができましたが、今回は特にパラリンピックの競技で活躍する選手たちの姿から多くのことを学ばせてもらいました。

国際パラリンピック委員会(IPC)は、「パラリンピックに出場するアスリートのもつ力こそがパラリンピックの象徴」であるとして、**勇気**(マイナスの感情を乗り越えようとする精神力)、**強い意志**(困難があってもあきらめず限界を突破しようとする力)、**インスピレーション**(人の心を揺さぶり駆り立てる力)、**公平**(多様性を認め、工夫すれば誰もが同じスタートラインに立てることに気付かせる力)の4つをパラリンピックの価値として掲げています。

病気やけが、事故等によって身体の機能に障害をもった方が、その困難を乗り越えようと勇気を振り絞り、一歩ずつ前向きに努力を重ねることは並大抵の精神力ではできないと思います。でも、そこであきらめず強い意志をもって取り組んできたからこそ、観ている人はその姿に心を動かされるのだと思います。

また、競技を行う際も様々な障害の程度に応じて種目が細分化され、道具や競技ルールも工夫することで誰もが公平に活躍できる機会が与えられていました。このことは、日常生活の中でも創意工夫をすることで社会の中にあるバリアを減らし、障害のあるなしにかかわらず、みんなが共生できる社会をつくることにもつながっていくような気がします。開催について、様々な意見のあった大会ではありましたが、自分にとってはとても学びのある素晴らしい大会でした。

9月26日(日)には、尾崎小学校運動会が実施されます。昨年に引き続き、今年も校区との合同開催ができず、大変残念な思いはありますが、6名の子供たちと職員は、一生懸命本番に向けて練習に励んでいます。校区の種目等はありませんが、子供たちの頑張る姿を御覧になりたい地域の方は、マスクの着用や手指消毒への御協力をいただき、十分な距離をとって御覧いただければ参観は可能です。

運動会に限らず、今後も2学期の様々な教育活動に御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお祈りします。

九月の目標

生活目標

規則正しい生活をしよう。

・学習用具の準備をしっかりとしよう。
・時計を見て、はじめある行動をしよう。

保健目標

身の回りを清潔にしよう。

・朝の顔洗い、毎日の入浴、食後の歯磨きを忘れずに生活しよう。

9月の行事予定

- 19日(日) 愛校作業 6:30
- 〃 空き瓶・空き缶回収
- 24日(金) 運動会会場準備 14:00
- 26日(日) 第74回運動会
- 27日(月) 振替休日

10月の行事予定

- 1~9日 目の愛護週間
- 5日(火) 緑陰読書会
- 6, 7日 市就学時健康診断
- 8日(金) 市陸上記録会(未定)
- 9日(土) 地引き網体験交流学习(西目小・飛松海岸)
- 14日(木) PTA 役員会
- 18~25日 家庭学習振り返り週間
- 19日(火) 市合同音楽祭中止
- 20~31日 校内読書週間
- 30日(土) 文化祭会場準備
- 31日(日) 学習発表会
- 校区文化祭は未定

お知らせ

運動会はコロナウイルス感染防止のため、校区合同ではなく、小学校のみで時間を短縮して実施します。見学を希望される方は、マスク着用など感染対策をしてお越しください。発熱などの症状がある方は参観を御遠慮ください。雨天時は、体育館で実施します。

先輩から伝統を受け継ぐ 三尺棒踊り

今年もまた、運動会で「尾崎三尺棒踊り」を披露しようと練習に取り組み始めました。

毎週金曜日の19時に、棒踊り保存会の方々が指導してくださっています。

今年は6名の児童が踊ります。開会式後に棒踊りから始まります。希望される方は、ぜひ見に行ってください。



小学校で「がん教育」

職員研修で、「がん教育とは何か。なぜ必要か。」小学校でどう扱うかを考えました。講師の文部科学省がん教育推進教材作成メンバー庄子寛之指導教諭は、「がんについての正しい理解と、患者や家族も含めて誰もが暮らしやすい、がんと共に生きていく社会づくりが大切。がんでその人らしさが失われるわけではない。がんとの向き合い方、生き方など、がんに対する考え方を変えていく必要がある」と語られました。

ロボットと遊ぶ子供たち



昨年度、小学校でプログラミング教育が必修になり、センサーやボール型ロボットを使い、遊びを通して学んでいます。自分の求める動きは、どうすれば実現するか、試行錯誤しながら考えることを大切にしています。

保護者も体験



9月のPTAで、家庭教育学級(パソコン教室)を行いました。本校でも児童一人に1台のタブレット端末が配られ、授業でも少しずつ使い始めました。今回は、保護者にもクラウドを活用したオンライン授業のイメージをもってもらうため、実際にGoogle Classroom(グーグル クラズルーム)というネット上の部屋に入ってもらい、ビデオ会議(Meet)をしたり、スライド(Google スライド)やホワイトボード(Jamboard)と一緒に入力したりしました。一步一步前進していきます。

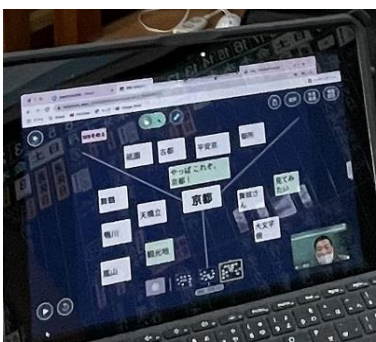
子供も大人も学んでいます

教員研修



新しく入ってくる知識や技術を学び、指導力向上を図るために、研修に取り組んでいます。

その研修方法もこれまでとは変わってきました。京都ノートルダム学院小学校の梅下博道教諭と職員室をオンラインで結んで、ロイロノート・スクールの使い方を指導していただきました。実際に京都の子供たちが教室で使っている様子を見せていただき、そのスピードに驚きました。



第3回学校運営協議会 9/8

主な協議内容は以下のとおりです。

- 2学期の行事予定
(校区文化祭は運動会の時に判断する。)
- 尾崎小の特色ある教育活動
(昨年度の運動会の、校区からPTAへの寄付金を活動費に充てる。)
- 学校規模適正化に関する現在の状況
- 尾崎の児童を増やす会の活動
(川崎徹志さんが特認校生募集ポスターを作成してくださいました。)
- 複式学習指導について
- 通学路危険箇所点検

がんばっています☆尾崎っ子☆おめでとう

県図画作品展 入選 藤田 凜子
南日本硬筆展 金賞 餅越ゆきの
// 金賞 餅越れい

第55回市水泳大会

50m自由形 第2位 餅越ゆきの 47秒
50m自由形 第4位 前田 竜希 50秒7
50m平泳ぎ 第3位 藤田 暖基 1分6秒2

「夏休みの思い出と2学期がんばりたいこと」 尾崎琉唯斗

ぼくの夏休みの思い出は、友達と海に行ったことです。そこで、やきとりと、からあげと、おにぎりを食べました。とてもおいしかったです。

海に入ると、大きい波の流れにのってきたくらげにさらされてしまい、とても痛かったです。そのときは、ライフセーバーのお兄さんに助けてもらいました。うれしかったです。

2学期は漢字と社会をがんばりたいです。地図記号や方位が難しいからです。2学期もがんばります。